

2023年度 社会福祉法人 あみくるDays

事業計画書

1. 施設運営方針

- ① 利用者へのサービスについて職員が共通認識を持ち、一人一人の発達を支援します。
- ② 健全な環境作りに努め、利用者が主体的に生活できるように自己選択・自己決定を大切にします。
- ③他の社会資源との連携を図り、適正且つきめ細かなサービスを提供します。
- ④開かれた施設を目標に多方面でボランティアを受け入れ、ノーマライゼーションの理念を、地域に向けて、発信していきます。

利用者支援方針

○基本姿勢

- ①利用者一人ひとりの個性を尊重し、個別支援計画に基づいた適切な支援を進めます。
- ②利用者への安定した関わりが継続できるよう、職員・スタッフ間の情報共有と共通理解を深めるようにします。
- ③相談機関をはじめ、地域の様々な資源（施設、医療機関、学校）と連携してそれぞれの専門性を効果的に活用するよう努めます。
- ④日々の支援内容や業務を職員間で毎日振り返り、情報の共有をします。

○「生活介護事業」の取り組み

- ・一人ひとりに必要な援助と必要な支援方法を考えた個別支援計画を作成します。
- ・職員と保護者との信頼関係を深め、利用者が健康で主体的な生活が送れるように協力していきます。
- ・利用者の障がいの状況に配慮しながら、作業活動を取り入れると共に創作や戸外活動を充実していきます。

○「就労継続支援B型支援事業」の取り組み

- ・宅配弁当事業や手工芸品製作、調理補助、接客、軽作業、創作作業を行いながら働くことの意義や姿勢、社会のルール、仲間との関わり、地域交流等の獲得ができ、尚且つ生活の質(QOL)の向上を図れる支援をします。
- ・自主製品作りを行い、1階のギャラリー喫茶(カフェあみくる)や市内の障害

者施設製品の販売所「カフェふらっと」での展示販売により、利用者の販売意欲を高め、地域の方々との交流の機会として社会性を育てていきます。

2. 授産事業の計画

○生活介護事業

事業所名：あみくる

定員：10名 利用契約者：10名

職員：管理者 1名 サービス管理責任者 1名

生活支援員：9名（正職員 2名、パート 7名） 医師：1名 看護師：1名

●作業内容



<付録の分別>

【分別部門での事業計画】

- ・分別作業を通じ、手指の巧緻性獲得や働く楽しさという意識の獲得を目指す。

<手工芸品(刺し子、アクリルたわし)>

<紙すき>

【陶芸部門や手工芸品、紙すきの事業計画】

- ・陶芸作品製作を通じ、創作性を養い、粘土や布地に触れることや製作過程で手指の感覚や力加減を身に付ける。

- ・紙すきの商品製作を通じて制作工程を身につけ創造力を養う。パルプ紙に触れたりちぎったりすることによって手指に刺激を与え環境の配慮を身につけていく。

<弁当配達>

【配達部門での事業計画】

- ・弁当配達を通じ、地域交流や金銭感覚、挨拶、運動不足の解消を目指す。

<絵画制作>

【絵画製作部門での事業計画】

- ・創作性や手指巧緻動作、目と手の連動性、展示または製品化されることでの達成感の獲得を目指す。

○就労継続支援 B 型事業

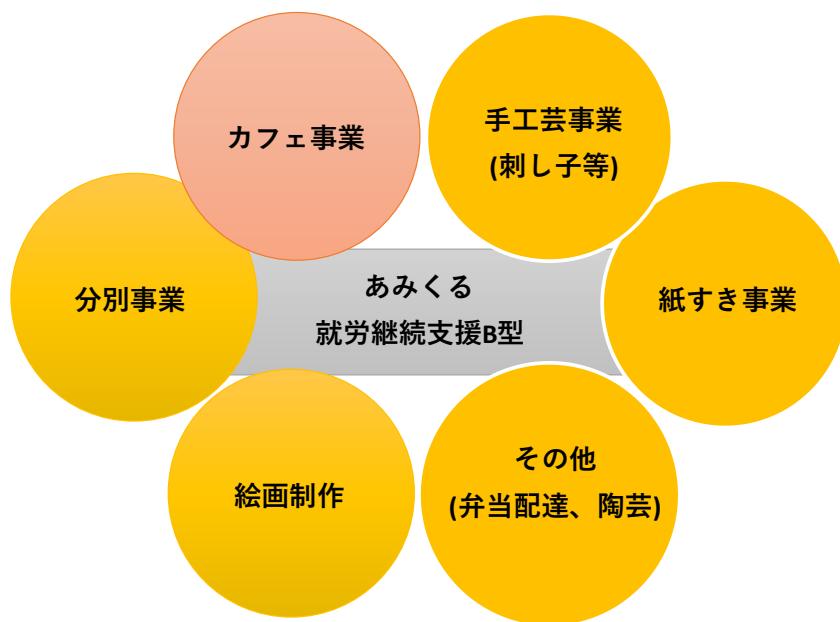
事業所名：あみくる

定員：10名 利用契約者：6名

職員：管理者1名 サービス管理責任者1名（生活介護事業と兼務）

職業指導員：1名（正職員1名） 目標工賃達成指導員：3名（パート3名）

●作業内容



<付録の分別>

【分別部門での事業計画】

- ・分別作業を通じ、手指の巧緻性獲得や働いているという意識の獲得を目指す。

＜陶芸＞ ＜紙すき＞ ＜手工芸品(刺し子、アクリルたわし)＞

【陶芸部門や手工芸品、紙すきの事業計画】

- ・陶芸作品製作を通じ、創作性を養い、粘土や布地に触れることや製作過程で手指の感覚や力加減を身に付ける。
- ・紙すきの商品製作を通じて制作工程を身につけ創造力を養う。パルプ紙に触れたりちぎったりすることによって手指に刺激を与え環境の配慮を身につけていく。
- ・陶芸作品製作を通じ、創作性を養い、QOL の向上や粘土や布地に触れることや製作過程で手指の感覚や力加減を身に付ける。

＜弁当配達＞

【配達部門での事業計画】

- ・弁当配達を通じ、地域交流や金銭感覚、挨拶、運動不足の解消、働く意識の獲得を目指す。

＜絵画制作＞

【絵画製作部門での支援計画】

- ・創作性や手指巧緻動作、目と手の連動性、展示または製品化されることでの達成感の獲得、QOL の向上を目指す。

＜カフェ＞

【カフェ部門の事業計画】

- ・カフェでの作業を通じ、作業を完遂することの達成感やご本人の役割、金銭感覚や丁寧な言葉遣い等の獲得を目指す。

○事業所名：**あみくるおべんと屋さん**

定員：20名 利用契約者：20名

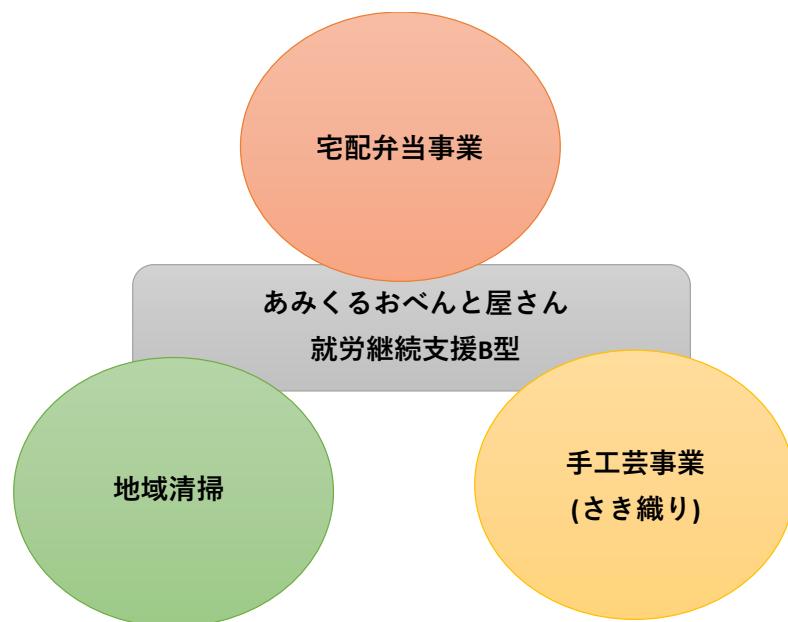
職員：管理者1名 サービス管理責任者1名

職業指導員：4名（正職員1名、パート3名）

生活支援員：4名（正職員1名、パート3名）

目標工賃達成指導員：1名（正職員1名） 事務員：1名（パート1名）

●作業内容



<宅配弁当事業>

【宅配弁当事業計画】

- ・地域社会との交流、目と手の協調性や手指の巧緻動作向上、調理器具の扱い方、金銭感覚、働く意識等の獲得を目指す。また、1,100円弁当の取り扱いを開始し、利用者の工賃向上も目指す。

<手工芸品の製作>

【手工芸品作成の事業計画】

- ・目と手の協調性や手指の巧緻動作、製品を作り上げる達成感や自信、働く意識の獲得を目指す。

<地域清掃>

【地域清掃の事業計画】

- ・地域社会との交流や美化意識の獲得、目と手の協調性や巧緻動作向上を目指す。

3. 企業等の連携、販路等について

- ・あみくる出張所である「SHOPいろいろ」にて、自主製作した製品を展示販売し収益を上げる。
- ・「カフェふらっと」にて、これまでの製品に加え、新たに商品数を増やして、法人の認知や販売収益を強化する。
- ・ギャラリー喫茶「カフェあみくる」にて、アートに興味を持たれている方が集まる場所をお借りし、絵画や陶芸作品等の展示／販売を行う。
- ・茶色の小びんでは、展示／販売実績があり理解のあるオーナーの協力を得て連携の強化を図る。
- ・タカノ珈琲では、ご協力頂いているボランティア等を通して展示／販売の機会を増やし、販売収益を伸ばす。
- ・清澄白河にあるギャラリーas に年間3回ほど展示販売をしている特に布ぞうりのファンが多く、今後もクオリティを上げて高い金額で販売できりょうにしたい。
- ・4月より宅配弁当の価格を550円（税込み）から600円（税込み）に変更することになった。値上げをしてもお客様に引き続き利用していただくため、おかげの工夫や、新メニューを取り入れる等努力を重ねるいきたい。
 - ・1,100円弁当の販路の強化も引き続く継続し、利用者の工賃向上を目指す。
 - ・あみくるおべんと屋さんで製作している手工芸品（さき織り製品）の品質を向上させ、より多くの方にお求めいただけるように品質面の強化を目指す。また、「みちのえき」等で販売ができるよう営業活動に力を入れたい。
 - ・既存で大口のご注文を頂いているお客様に、また、継続いただけるように喜ばれるサービスを提供する。（箸袋に、一言メッセージを追加するなど）

4、令和5年度あみくる・あみくるおべんと屋さん年間活動・行事計画(案)

令和5年度あみくる・あみくるおべんと屋さん年間事業計画(案)			
開催日		事業内容	備考
5月	4日(土)	あみくるバザー	あみくる
6月	12日(月)	植栽活動(1回目)	おべんと屋さん
	13日(火)～24日(土)	ギャラリーas 展示販売	清澄白河
7月	17日(月)	保護者会(予定)	中央ふれあい館
8月	未定	キュ・ポラ盆踊り大会	キュ・ポラ広場
9月	8日(金)	誕生日会(予定)	各施設
	15日(金)	避難訓練	各施設
	16日(土)～30日(土)	茶色のこびんでの展示販売	茶色のこびん
10月	7日(土)	あみくる祭り	あみくる
	21日(土)	市產品フェア	SKIPシティ
	23日(月)	植栽活動(2回目)	あみくる
11月	2日(木)	日帰り旅行	両施設
	9日(木)	歯科検診(予定)	両施設
	19日(土)	ハートフェスタ(予定)	
	20日(日)	シャイニングハーツ(予定)	
12月	8日(金)～17日(日)	ギャラリーas 展示販売	清澄白河
	10日(日)	クリスマス会(予定)	両施設
	29日(金)～3日(水)	冬季休業	
1月	4日(木)	仕事始め	両施設
	9日(火)	全体研修	両施設
2月	12日(月)	保護者会(予定)	中央ふれあい館
	15日(木)	みんなの音楽会(予定)	リリア
	23日(金)～4日(月)	ギャラリーas 展示販売	清澄白河
3月	6日(水)	健康診断(予定)	両施設
	8日(金)	誕生日会(予定)	各施設
	15日(金)	避難訓練	各施設

その他の活動計画

活動名	活動期間	場所
体育活動	月 1回(金)	ふれあい館または各施設
英語教室	月 1回	各施設
アトリエ教室	週 1回(月)	あみくる
職員研修 BCPについて (CO-PRO)	6月	あみくる
職員研修 (CO-PRO)	11月	あみくる
全体研修 虐待について (CO-PRO)	2023年1月	あみくる
避難訓練	年2回程度(9月、3月)	各施設
事例検討会	月 1回(第1火曜日)	あみくる
職員会議	月 1回(第3木曜日)	あみくる
訪問介護(看護師) <生活介護部門>	週 1回(木)	あみくる
訪問診察(たら内科医師) <生活介護部門>	月 1回	あみくる